

2018

月刊「ニューメディア」

NEW MEDIA

<http://www.newww-media.co.jp>

1983~2018

35周年

メディアのビッグバンを伝えて35年
それは新技術・新サービスの軌跡

株式会社 ニューメディア

NEW MEDIA

2017年の月刊「ニューメディア」



1月号

**NHKがルーブル美術館と国際共同制作
8K/HDR作品「ルーブル 永遠の美」視聴レポート**

4K olympAc 第6回「進み始めるHDR対応」レポート
Inter BEE 2016「出展各社の4K・8K番組制作システム」
トランプ対ケリンソン「ソーシャルメディアの闘い」
「AT&Tのタイムワナー買収」動静と影響



2月号

特集 Inter BEE 2016

大好評! 別冊 最高の執筆陣たちが大いに語る
動き出す8Kメディア
防災をテーマに高知黒潮町で高校生サミット開催



3月号

特集 高度BS「4K難民」一千万世帯 大発生!
— “難民救済”はケーブルテレビ絶好の商機 —

CES 2017 レポート
— 3大トレンド「AI」「HDR」「コネクテッド・カー」 —

隈 研吾氏 インタビュー
「新国立競技場とスマートスタジアムの未来」



4月号

**A-PAB 開催「4K制作ワークショップ」に
500人が参加**

スポーツ動画配信サービスの未来の方向性
日本ケーブルラボと主要ベンダー 8社
「新年度のケーブルテレビ技術・事業戦略」



5月号

匿名座談会
「DAZN 配信トラブルの技術問題」

「5G時代到来の確信」/ハルセロナ開催 MWC 2017
東日本大震災6年「メディアが取り組む防災新提案」



6月号

特集 放送ネット同時配信を考える論点
ローカル局の展望を描くために

国宝検巻撮影、内視鏡手術など広がる8K活用事例
時事問題特集 トランプ政権で変わる「東アジアの地政学」



7月号

電通総研・奥氏 提唱
**「一周まわってテレビ」論と
“これからのテレビ”**

NAB 2017で見た「IP化するテレビ放送」
「Interop/CMT」開催直前特集
— 放送とネット・モバイル・IoT・VR連携最前線 —
報告 先駆的8Kコンテンツ制作
— 地上波ローカル局とポスプロの経験 —

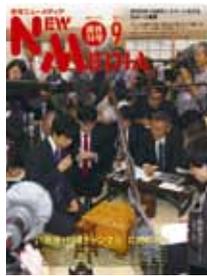


8月号

「一周まわってテレビ論」対談シリーズ①
提唱者 電通総研・奥氏 × メディアコンサルタント 境氏
テレビ視聴の「積分」論

「ケーブル技術ショー 2017」直前大特集
— 「展示の見どころ」と「大型商機」高度BS —

NHK 技研公開 2017が見せた “NEXT”
字幕付きCMと動画広告ビジネスの対応
山口真吾「ideathon AI next」連載開始!



9月号

**2025年15兆円へスマート化する
スポーツ産業**

「ローカル局の今後」を考える「場づくり」の第一歩
— 本誌+マル研+OAB開催「宿泊研究会」レポート —

順天堂大「8Kで医療を変える」先端セミナー報告
4K olympAc 7th「ホームシアター・プロジェクター」報告
Interop Tokyo 2017 報告特集
— 注目の放送局・ケーブルテレビ向け技術・製品 —



10月号

**Jリーグ 試合ライブ動画を
10 配信メディアで一斉展開**

「ブロードバンド活用 × 放送サービス」
13コンソーシアムの計画全容
「九州北部豪雨」現地民放局の奮闘
小寺信良氏、西田宗千佳氏
気鋭 IT ジャーナリストが新連載開始!



11月号

**特集 テレビとネットの
広告効果の指標を考える**

～ 広告主組織 JAA、広告会社組織 JAANA、視聴率測定会社 VRに聞く～
米国次期地上放送「ATSC 3.0」は何を目指すのか (前編)
特集 FTTH「10G 時代」到来! ～最新製品と導入事例～



12月号

野田聖子 総務大臣 × 竹中ナミ フロンティア・ステーション 理事兼
「障害児の母としての子育てからNHK同時配信まで」を語る

見野昭彦 NHK専任理事、社長兼
次世代放送技術・サービスの展望

藤田晋 サイバーエージェント社長 × 奥津哉 電通メディアインベションラボ統括責任者
AbemaTVの成功がもたらす通信型動画サービスの未来

塚本幹夫 氏、音好宏 氏
特集 NHK “常時同時配信”の本質はここだ!
民放キー5局
最新の動画配信戦略を語る

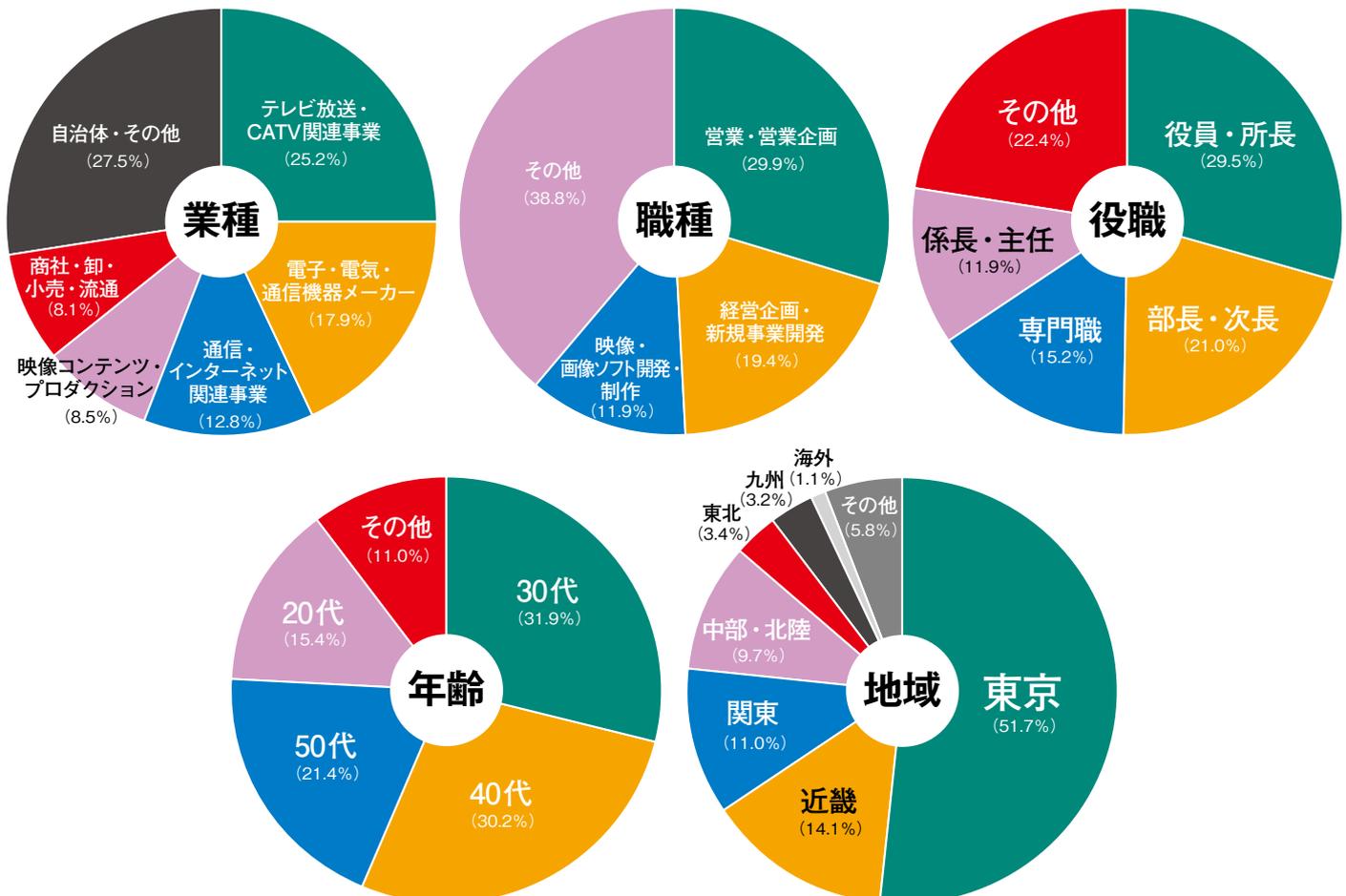
NEW MEDIA

■ 月刊「ニューメディア」発行概要

発行日	月刊発行（毎月1日発売）
創刊	1983年
発行部数	55,000部（定期購読者を中心に大手主要書店、Amazonなどネット書店にて販売）
体裁	A4判変型
価格	1,150円（税込） 年間12冊定期購読料：13,800円（税込）
編集長	渡辺 元
取次	トーハン、日本出版販売、大阪屋栗田
都内取扱店	八重洲ブックセンター 八重洲本店、紀伊國屋書店 新宿本店、ブックファースト 新宿店、三省堂書店 神保町本店 丸善 丸の内本店、丸善 日本橋店、三省堂書店 池袋本店、ジュンク堂書店 池袋本店、書泉ブックタワー（秋葉原） MARUZEN & ジュンク堂書店 渋谷店

■ 読者基礎データ

情報感度の鋭い読者の多くは攻めの部署に在籍しています。
つまり、弊誌は時代を牽引するキーパーソンのアイデア・ソースになっているのです。



NEW MEDIA

■ 会社案内

会社名 株式会社ニューメディア
所在地 〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-5 銀座NFビル TEL:03-3542-5231 FAX:03-3545-5843
創立 1985年7月
資本金 2,000万円
代表発行人 天野 昭

事業内容 ① 新技術、新事業の専門ビジネス誌として、他メディアと一線を画す徹底した調査、取材を行い、オピニオン形成と市場の発掘・発展促進を目指すメディア情報誌の発行

② 専門書含む単行本の発行

③ メディア業界の最先端テーマによる企画セミナーの開催
および視察ツアーの実施

Web サイト <http://www.newwww-media.co.jp>

主要刊行物 月刊「ニューメディア」①

NM新書 創業記シリーズ ②

NM BOOKS ③

『The FileBase Book』『The FileBase Book2』④

『われら知財派』⑤

『NHK会長 海老沢勝二が語る デジタル公共放送論』⑥ ほか

取 次 トーハン、日本出版販売、大阪屋栗田



■ 主な広告クライアント (順不同)

パナソニック／華為技術日本／日本電気／イスラエル大使館／花王／日清製粉／西華産業／ミハル通信／ビデオ・テック／
 グラスバレー／ NECビューテクノロジー／ NECソフトウェア／ NECインターチャネル／日本マクドナルド／IMAGICA／
 キヤノン／アスク／メディアグローバルリンクス／ヤマトシステム開発／さくら映機／ジャパン ケーブルキャスト／シンクレイヤ／
 ディズニー・チャンネル／ジェイスports／アストロデザイン／松浦機械製作所／日本ヒューレット・パカード／アサカ／
 中日電子／アニマックスブロードキャスト・ジャパン／日本通信機／ヒロテック／ヨーズマー／NHKアイテック／マスプロ電工／
 スター・チャンネル／FOXインターナショナル・チャンネルズ／日本BS放送／ワールド・ハイビジョン・チャンネル／DXアンテナ／
 ケーブル・ジョイ／伊藤忠ケーブルシステム／朋栄／サーティファイ／キッズステーション／釣りビジョン／メディアキャスト／
 エル・エス・アイ ジャパン／日本CATV技術協会／ジャパン・エンターテイメント・ネットワーク／イトーキ／報映産業／
 アビッド テクノロジー／アリス・グループ・ジャパン／デジタルプラネット衛星放送／日本ケーブルテレビジョン／マイクロソフト／
 電子情報技術産業協会／スカイビジョン／囲碁将棋チャンネル／日本ケーブルテレビ連盟／関電工／ブロードネットマックス／
 古河電気工業／富士通ネットワークソリューションズ／放送大学学園／メディアネットワークソリューションズ／ファミリー劇場／
 ジャパンイメージコミュニケーションズ／富士通／日活／NTT／NTTコムウェア／NTTソフトウェア／NTTドコモ／電通／
 NTT-ME／NTTファシリティーズ／東芝／ソニー／日立製作所／日立エンジニアリング／日立国際電気／三菱電機／
 クアルコム／フジクラ／日本アイ・ビー・エム／NHKメディアテクノロジー／日本アルカテル・ルーセント／インターテック／
 データブロード／ナノオプト・メディア／KDDI／アルフレッドコア／加賀電子／ARA Networks／ラムダシステムズ 他



NEXT30

今後の日本社会を展望する、月刊「ニューメディア」独自の研究活動

今、日本社会が抱える課題をメディア産業からフォーカス。テーマに即した外部のオピニオンリーダーを講師に、オープンな場として研究セミナーを開催。NEXT30はアドバイザー、スポンサーメンバーの参画によって活動しています。

※活動は2016年で終了しました。

「これまでに研究セミナー」

(2015年4月現在)
*役職等は講演当時のものです。

NEXT30アドバイザー



増田寛也氏 廣瀬通孝氏 杉本誠司氏

野村総合研究所顧問 東京大学大学院教授 ニワンゴ代表取締役社長
日本創成会議座長

スポンサーメンバーのメリット

- 業種を超えたキーパーソンとの縁づくり
- 提言、宣言への立案参画とアピール
- Boardメンバー会議へ参加
- 研究テーマへの意見、要望の反映
- 研究活動の記録をほぼリアルタイムで入手可能

スポンサーメンバーには、(株)NHKエンタープライズ、(株)NHKメディアテクノロジー、NTTぷらら、(株)アイセック・ジャパン、ジャパンケーブルキャスト(株)、(株)電通 電通総研、(株)ビデオ・テック、(株)丸八ホールディングス、(株)オクトシステムサービスらが参画 (2015年4月現在)。

- 第1回 「TPPにおける知財戦略と日本のメディア産業力強化」
講師：甘利 明氏 経済財政担当大臣
角川歴彦氏 (株)KADOKAWA 取締役会長
- 第2回 「次世代携帯電話の情報革命技術とサービス」
講師：松本徹三氏 ソフトバンクモバイル(株) 特別顧問
渡辺文夫氏 (株)KDDI研究所 代表取締役会長/工学博士
吉崎正弘氏 前総務省総務審議官
- 第3回 「人口減少・極点社会が激変させるメディア市場と対応戦略を考える」
講師：増田寛也氏 野村総合研究所顧問、日本創成会議座長、元総務大臣・岩手県知事
廣瀬通孝氏 東京大学大学院教授
- 第4回 「福島第一原発の廃炉への道程とロボット技術について」
講師：及川清志氏 技術研究組合・国際廃炉研究開発機構理事
- 第5回 「ネットワーク空間の社会と今後の展望」
講師：杉本誠司氏 (株)ニワンゴ代表取締役社長
原 丈二氏 アライアンス・フォーラム財団会長
- 第6回 「消費税軽減税率の適用範囲」
講師：西田実仁氏 公明党参議院幹事長・公明党税制調査会事務局長
金 時文氏 「東洋経済日報」編集局長
- 第7回 「条件不利地域への放送・通信インフラ整備」
講師：今川拓郎氏 総務省地域通信振興課長
鈴木信也氏 総務省衛星・地域放送課長
中原 淳氏 国土交通省参事官
- 第8回 「QVCスクエア視察と佐々木迅QVCジャパン社長のプレゼン」
講師：佐々木迅氏 (株)QVCジャパン代表取締役社長
- 第9回 「仕事がない過疎地だから、仕事を持つ人を呼ぼう」
講師：大南信也氏 NPO法人グリーンバレー 理事長
角川素久氏 Sansan(株)CWO
隅田 徹氏 (株)えんがわ 代表取締役社長
- 第10回 「確固たる『ジャパン・ブランド』を打ち立てる国際戦略づくり」
講師：森 清氏 総務省 情報通信国際戦略局局長
高橋一之氏 北海道テレビ放送 営業局国際メディア事業部長
- 第11回 「災害大国日本における国土経営の再考」
講師：大石久和氏 元国土交通省 技監、一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所所長
田村秀夫氏 国土交通省 大臣官房審議官
池田豊人氏 国土交通省 大臣官房技術審議官
- 第12回 「成熟社会の『少子高齢』の宿命に立ち向かう」
講師：井上秀雄氏 トヨタ自動車(株) 先進自動車研究プロジェクトリーダー
増田寛也氏 野村総合研究所 顧問、日本創成会議 座長、元総務大臣・岩手県知事
- 第13回 「広告表現の未来 ～メディア急進化時代の広告表現～」
講師：福田敏也氏 トリプルセブン・インタラクティブ 代表取締役
中島信也氏 (株)東北新社 取締役
- 第14回 「世界最大の気象情報会社ウェザーニューズの心臓部を見学する」
講師：森田清輝氏 (株)ウェザーニューズ 執行役員
石橋知博氏 (株)ウェザーニューズ 執行役員
- 第15回 「日本発『8K医療応用』をリードする技術開発の課題」
講師：千葉敏雄氏 日本大学総合科学研究所・教授
小池康博氏 慶応義塾大学・教授
谷岡健吉氏 メディカル・イメージング・コンソーシアム副理事長
黒木義彦氏 (株)コンフォートビジョン研究所 代表取締役社長

Xデー勉強会の開催

- **専門誌編集部らしい厳選テーマで“勉強”**
編集部が取材した「勉強したい」テーマで独自企画
- **新技術、新製品、新動向などを共同で企画する“勉強”**
企業各社と連携した企画セミナーも立案。もちろん本誌編集部らしい「参加者募集」をサポート

									
“稀薄とし” Xデー勉強会で記念の一写。前に並ぶのは講師の 電通総研 の方々	ニコニコ動画 の杉本氏とじっくり考えた「動画共有のコミュニケーション力」とは(3回の開催)	Twitterカンパニー (デジタルガレージ社)の佐々木EVPを講師に、ネット接続でTwitterの最新を勉強(2回の開催)	USTREAM Asia の中川氏のプレゼンを聞き、ライブ配信プラットフォームの生かし方を意見交換	NHKエンタープライズ の今和泉氏がIFAとIBCのビジネスコンベンションから「欧州のIPTV/OTTおよびSmartTV関連の最新動向」を報告	ISSP 代表理事の会津氏に聞く「東日本大震災 情報行動調査」の分析	本誌連載でおなじみの 電通総研 チーフ・メディア・リサーチー長野氏が読む「スマートデバイスによる新たなコミュニケーションの兆し」	好評連載の在米ITアナリストの テッド若山氏 が提起する「アメリカのコードカッティングは対岸の火事か」	GEATEC2011講演で話題となったデジタルAV評論家の 麻倉伸士氏 の「スマート“な”テレビ」提案を聞く	4月1日開局 NOTTV の上瀬顧問(技術担当)が解説したVHF-High帯のモバイル放送の技術特徴
									
USTREAM Asia の2回(再試合)は山本氏の最新動向とビジネスモデルの提案を“夜学”	激烈連載「社会課題とビッグデータ」筆者の 野村総合研究所 ・鈴木氏が「放送におけるビッグデータの活用」提案	「インターネット上のスポーツ映像ビジネス〜世界と日本」を 国立スポーツ科学センター ・スポーツ科学研究部の宮地力副主任研究員が紹介	月のユニークユーザーが1,000万を突破したradiko。IPベースの配信システムを メディアプラットフォームラボ の香取氏に聞く	テレビの次はどうなる——スマートTVと動画ビジネスの将来展望をITコンサルタントの 高木氏 が報告	元読売新聞東京本社編集委員の 鈴木氏 が放送分野の記者27年の経験から直言「テレビは進化しているか?」	テレビの画質から見える日本メーカーの実力と今後について、オーディオ・ビジュアル評論家の 藤原氏 と考える	NHKエンタープライズ の今和泉氏がIFA/IBC等の取材映像を交え「欧州ネットワークTVとマルチスクリーン対応の最新事例」報告	ポスト地デジ時代と視聴率について ビデオサーチ ・尾関氏が提案	テレビ60年の歴史をNHK放送博物館で 高尾氏 の解説で勉強
									
視聴率とツイッター指標づくりに関して ビデオサーチ ・長島氏に可能性と課題を聞く	電通総研 の奥氏と庄野氏による「スマホ時代のインパクトを広告メディアの視点から整理する」(2回開催)	LINEを活用した新たなマーケティング手法を LINE ・出澤氏が説明	放送と通信を結ぶTVメタデータについて EM・データ 薄井氏に学ぶ	JoinTVから得た手ごたえとソーシャル連携サービスの今後について、 日本テレビ の安藤氏に聞いた(2回開催)	4K/8Kテレビ時代のメディア・産業・文化の姿について NexTV-F の元橋氏に聞く(3回開催)	新映像符号化技術「HEVC」について NEC の榎野氏から学ぶ(2回開催)	次世代ゲーム機からゲームビジネスの変化をジャーナリストの 西田氏 に聞く	メディア界隈でも活用されるアマゾンクラウドについて アマゾンデベロッパー の北迫氏から学ぶ	

本誌企画による海外ツアー

主な海外メディアビジネスツアー

- 1月：**CES 全米放送業大会** (アメリカ/ラスベガス)
- 2月：**MWC** (スペイン/バルセロナ、マドリード)
- 3月：**SXSW** (アメリカ/テキサス) 予定
- 4月：**NAB 全米放送業大会** (アメリカ/ラスベガス)
- 6月：**ブロードキャスト・アジア** (シンガポール)
- 9月：**IFA 国際コンシューマ・エレクトロニクス展** (ドイツ/ベルリン)
IBC 国際放送機器展 (オランダ/アムステルダム)
- 不定期：**韓国 4K地上波・ケーブルテレビ・IPTV ツアー** (韓国)



Dolby Laboratories本社で研究開発用のドルビーシアターを見学(2018年1月)



CES 2018で有機ELディスプレイ256枚による巨大ビジュアルモール(2018年1月)

NEW MEDIA

■ 広告料金

* 広告会社様へ 掲載金額はネット料金です。

掲載面	色	スペース	広告料* (税別)	雑誌掲載サイズ (天地×左右)
表4	4C	1P	¥700,000	252×196mm (塗足5mm)
表2	4C	1P	¥600,000	275×210mm
表3	4C	1P	¥500,000	275×210mm
記事中	4C	1P	¥500,000	275×210mm
記事中	1C	1P	¥300,000	275×210mm
記事中	1C	横 1/2P	¥160,000	135×210mm
記事中	1C	縦 1/3P	¥120,000	250× 55mm

* 年12回出稿の場合：約70%、年6回出稿の場合：約80%

* 編集タイアップの場合：純広告料金+制作実費30万円/1頁

■ 広告入稿のご案内

- 広告原稿は完全データで入稿してください。
- データの媒体 (ファイル転送サービス、CD、DVDなど) および形態は何でも可能です。
- データ入稿時には、以下の3点が揃っているか、ご確認ください。

異なる広告を複数入稿する場合、それぞれに下記 **3点セット** が必要となります。

■ 3点セットに関するご案内

1. データ入稿表 データの内容を以下の項目で表示してください。

- ① 入稿日
- ② 広告名称
- ③ データ制作社名・担当者名・連絡先
- ④ 制作環境 (OS・バージョン、制作アプリケーション名・バージョン、使用フォント)
- ⑤ 入稿形態
- ⑥ 色見本の有無

* 注意 ・サイズを確認の上、トンボ付きのデータをご用意ください。
・塗り足しが3～5ミリ必要です。

2. データ (媒体) 広告原稿のみ保存してください。

- ① ファイル転送サービス、CD、DVD、USBなど形態は問いません。
- ② イラストレーターで入稿の場合
 - ・アウトライン済みデータを入稿した上で、不測の事態に備え、アウトラインを取っていないデータを併せてご入稿ください。
 - ・画像は基本的に「配置」にし、「埋め込み」は避けてください。

* 注意 ウイルスチェックの上、書き込み・保存をお願いいたします。

3. 出力見本

- ① 印刷仕上がりの確認ができるもの、出力カンパ、印刷物、PDF。
- ② 必ずアウトライン済みの状態で、最終データを出力してください。
- ③ カラー原稿の場合はカラーの出力見本を、モノクロ原稿の場合は、モノクロの出力見本をご用意ください。